



憲法9条の会つくば「1周年記念のつどい」

— 輝け！憲法、守ろう！いのち、2006 —

ぜひご参加ください

日程：12月17日(日)午後1時～4時

会場：市民ホールとよさと

プログラム：—第1部—

- ◆会の活動報告とこれから、他
- ◆記念講演「戦争、人間、そして憲法9条」
品川正治氏（経済同友会終身幹事）

—第2部—

- ◆（ホール）“平和を語る、平和を歌う”
・品川正治氏や戦争体験者らが“今”を語る
・ヒューマン・ファーマーズ 他の平和の歌
- ◆（ロビー）“9条語って、楽しく交流”
・近隣9条の会、他による出し物など(予定)

平和への願いや9条への思いをもっと広く、多くの方に伝えたい、9条の会へ賛同していただき、一緒に“9条を守ろう”と呼びかけていきたいと思っています。このつどいを、そのような私たちの思いを交流し、日本を再び“戦争ができる国”させないための憲法9条運動を拓ける場にしたいと考えています。皆さまの積極的なご参加で「つどい」を盛り上げてくださいますようお願いいたします。

品川正治さんは、戦争体験者として、戦後、経済界の中心にあった立場から平和を、憲法9条を語ってくださいます。

2部ホールでは、品川正治さんや「人間魚雷の訓練生」の戦争体験者たちが戦争と平和について語り合います。今、政府は“国を愛し”、“国のため命をかける”国民を育てるため、教育基本法を変えようとしています。戦争体験者のお話から、当時の学

校教育はどんなだったのかを考えあいましょう。そして平和なればこそと、みんなで大声で平和を歌いましょう。

ロビーでは“9条語って、楽しく交流”を予定しています。平和への願い、9条への思いを気軽に身近な人々、多くの人たちに伝えられるようにしたいですね。そのために、紹介したい活動記録や宣伝のアイデアなどを持ち寄り、交流しましょう。友達どうし、家族、職場などで誘い合って、一緒に楽しく交流の輪を広げましょう。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

(企画・学習担当：伊藤、阿部)

コンテンツ

- ◇(2面の内容)
- ◇会創立一周年の会計報告(および支援のお願い)
- ◇賛同人の「ひとこと」・リトルバースと原水禁大会(堀田さん)
- ◇9条情報玉手箱
- ◇行動の秋、行事が目白押し

危ない新内閣の発足に際して投稿をいただきました。

国のかたち、教育のあり方は国民の合意で

北朝鮮の核実験をめぐって、核ミサイルが今にも飛んでくるような危機感が煽られている。日本がアメリカの核の傘の中において、(核による先制攻撃を選択肢とする)アメリカの世界戦略の一翼を担い、国土の米軍基地化を許す—そのことがなければ日本が攻撃目標にはならないのではないか。

武力による紛争の解決、戦争による平和の維持、そして核の抑止力こそ最大の安全保障という立場に固執している限り、相互不信と恐怖の連鎖・軍拡競争の悪循環から抜け出すことはできないのではないかと思います。

教育基本法改悪もこの流れの中に位置づく。

政府の改正法案は、前文の「(憲法)この理想の実現は、根本において教育の力にまつべきものである」を削除し、平和憲法の実現を担保する教育の役割を否定している。

「愛国心」を教育の目標(第2条)にすえれば、学校はこの目標の達成を義務づけられ、「評価」されることになる。「お国のために命をなげだしてもかまわない」精神を、法律を根拠に教えることが強要される。

<お願い> 交流の場(ロビー)に、キャッチコピー・川柳・クイズやシャツ・アクセサリーなど9条グッズ・食べ物(パン、クッキー)・Xマス飾りなど工夫した品々をお持ちください。活動の記録・写真・タペストリーなども大歓迎です。準備の都合上、11月末までに担当または事務局へお知らせください。ご協力をお願いします。

さらに、教育行政(政治権力)による「不当な支配」を排除している第10条を全面的に書き換え、教育は「法律により行われるべき」としたことによって行政は、教育内容に思うままに介入できることになる。新設の「教育振興基本計画」(17条)を根拠に、財政が望む「人材」育成のために、子どもたちは一層激しい競争の教育に追込まれ、選別・差別の教育によって人間的な発達をさらにゆがめられることになる。「子どもはお国のためにあるんじゃない！」

安倍晋三首相は、教育基本法はこの臨時国会で、憲法は5年以内に変えてしまうという。教育基本法「改正」法案を自公政権が密室でつくりあげ、国会における虚構の過半数議席を根拠に改悪法案の成立を強行することは絶対許されない。これは「謙虚」どころか「傲慢」としか言いようがない。

(民主教育をすすめる茨城県民会議 代表 神林 昇)

今月10日現在

- ◆賛同人 522名
- 市内404名
- ◆9条署名 2,235筆
- ◆国民投票法 1,783筆
- (・ー・) v
- ♪♪♪♪♪♪

戦争を想う 平和を想う

—私の病院船体験—

私は、太平洋戦争開戦の2ヶ月前に、赤紙の召集令状を受けて広島に派遣されました。

この時一緒に行った半数の人たちは、卒業を半年早く繰り上げた一年下の人たちです。看護婦の学徒動員は、男子の学徒動員より2年早く、衛生関係の戦争準備がなされたのです。

開戦と同時に病院船に配属され、宇品港を基地として北は朝鮮の清津から南は赤道を越えたラバウルまで、中国各地・フィリピン・シンガポール・パラオ等各戦線から22往復、2年間海上看護業務に服しました。

船で一番辛かったのは船酔いです。何日も何日も荒れた日は食べたものだけでなく、胆汁や血を吐きながらがんばりました。そんな時は、自分は食べなくても患者さんには三角の一口おにぎりを作ってあげて喜ばれました。

往路は、戦闘員・軍属・兵器・慰安婦(ピーさんと言われていた)・軍用犬等を輸送することが多く、これはジュネーブ条約違反で

元日赤従軍看護婦 守屋ミサ(竹園在住)

あり、敵機や潜水艦の攻撃を受ける原因になり撃沈された病院船もありました。私たちの船も、潜水艦を避けてジグザグ運航をしているうちに日本海をどんどん北上し、吹雪の中岩礁に座礁して海軍に救助されたり、赤道直下敵機の監視を受けながら航行し、目前で輸送船が撃沈されたこともありました。どの航海でも、精神患者が約1割はいました。戦争や軍隊生活のストレス・罪悪感・マラリアやデング熱等の高熱によるものが多く、戦況が悪化するにつれて増えました。自殺予防の監視も重要な仕事の一つでした。

最後のラバウル航路は、ニューギニアやガダルカナル等からの人たちが多く、ほとんどの人が飢餓と全身の南方潰瘍で、戦友同士が肩を支えあって乗船してきました。船で亡くなる人もあり、甲板の火葬の窯に石炭をくべて遺体を焼くのも看護婦の仕事でした。南十字星の瞬く甲板の悲しい作業でした。

梅園・東・稲荷前 地域9条の会

∞∞ 開催しました。 ∞∞

10月1日、代表の一人である堀部さんの音楽教室ピアッツァ・アルテで当地域の会を初開催しました。ちょうど1年前のこの日、国際会議場を満員にして、「憲法9条の会つくば」が発足したのです。あれから1年、賛同人は500人以上に増えましたが、活動が市のすみずみまでゆき渡っているとはまだ言えません。地域でお互い顔の見える関係作りをしながら9条を守ろうの声を広げていきたい、との思いで呼びかけた地域の会です。

前号の「結」にお知らせを載せ、お手紙も折り込んで準備しましたが、出席は9人でした。ですが年齢幅は20代～80代と広く、地域的にも3地域からまんべんなく参加があり、「9条を守る9人」というわけです。歌のオープニングのあと、自己紹介をかねて平和への思いや、今の政治への不安を語り、この地域で何ができるかを相談しました。会の呼びかけ人は、署名活動などは何回か会を重ねてから取り組むことになるかな、と予想していたのですが、参加者の熱意が高まり10月29日に一回目の地域署名に入ることになりました。具体的なやり方は現在検討中です。最後に素敵なピアノ伴奏で「たんぽぽ」と「ケサラ」を熱唱し会を閉じました。

(呼びかけ人 穂積記)

活動予定は2面下に移動しました

9条情報玉手箱

憲法9条を守ろう！10・21 県南大集会

とき：10月20日(金)、18:00～ 竹園近隣公園 (実施日ご注意)
主催：10・21 県南大集会実行委員会

茨城の空に米軍機はいらない 10・21 県民集会

とき：10月21日(土)、13:30～
場所：小美玉市玉里総合文化センター・ホール
講演：「米軍来るな・全国の運動と百里の取り組み」
講師：内藤 功(百里弁護団長)
主催：米軍機来るな茨城実行委員会

牛久9条の会設立総会

とき：10月22日(日)、14:00～ エスカード牛久
講演：みんなで考えよう憲法9条
講師：井上美代(女性9条の会代表・元参議員)

高嶋伸欣講演会

とき：10月22日(日)、14:00～ 春日公民館大ホール
演題：教育基本法が変えられたらどこが変わる？
――学校、社会、私たちの暮らし
講師：高嶋伸欣(琉球大学教育学部教授)
主催：とめよう戦争への道！百万人署名運動茨城県連絡会

龍ヶ崎 母親大会

とき：10月22日(日)、13:00～ 龍ヶ崎：松葉小学校
講演：戦争の後の来たもの
講師：郡山総一郎(フォト・ジャーナリスト)
主催：龍ヶ崎母親大会実行委員会

ほうせんかバザー (主催:ほうせんかの会)

《森のレストランで秋を満喫》

とき：11月3日(祝・金) 11:00～14:00
場所：啄木鳥(高野、豊里庁舎前)
内容：陶器(伊集院真理子他の作品)、花の苗、お菓子、栗ご飯・赤飯等、中華饅頭、やきそば、ピーズアクセサリー、リサイクル品、豚汁、カレー、野菜、他団体のブース等
※当日16:00～啄木鳥にて「パッチギ」上映
(参加費500円 お茶お菓子付き)

※ほうせんかの会が、かつての日本軍による「慰安婦」制度と性暴力の被害者を追悼し、歴史の真実を伝えるモニュメント建立の運動に参加した「アラン慰霊のモニュメントをつくる会つくば」から、モニュメント建立後それを維持し生かすために「ほうせんかの会」として新たに出発。学習会、講演会、バザーなど会独自の活動と共に、地域や全国の教育と教科書問題、憲法・教育基本法を守る運動に参加しています。

連絡先 江口 029-852-4336 田中 029-847-5338 湯浅 029-836-5315

教育基本法の改悪をとめよう！ 11・12 全国集会

とき：11月12日(日) 13:30～ 東京・日比谷野外音楽堂
主催：教育基本法の改悪をとめよう！全国連絡会
「9条の会つくば」としても積極的に取組みます。
12:00 つくば駅集合、13:30 集会開会 15:00 集会終了後解散
15:30～デモパレード出発(参加可能な方)

ちよつと待って下さい。あのブッシュさんだって、まだ落ち着いていません。広島原爆の何分の一の威力、だとか言っても危険さわかりません。戦争が、それだけ怖い。戦争に乗って戦争ごっこを始める程、かの国も目先が見えなくなっています。米軍がまた暴走するようないろいろなことが、世界中心の国連を飛ぶかもしません。この国連を中心とした、世界中の国々の辛抱強い努力にこそ注目していききたいものです。

(吉)

と、そこに噴き出した北朝鮮の核実験のニュース。皆さんの平和主義は揺れていませんか？もし北朝鮮が核を着々と増やし始めたら、イランも危なそうだし、ナチスドイツのような国が育つたら、やはり芽の伸びないうちに先制攻撃でつぶすのが平和のためには良いのでは？

ようやく高く深い秋の空を仰げる季節がやってきました。ところが国内では超タカ派、そしてそれ以外にはほとんど中身が無いといわれる内閣の登場で、頭の中は黒雲が立ちこめている気分です。

編集後記

てから20年あまり、気がついてみると核兵器廃絶の運動は、世界的に、量でも内容でも大きな広がりをを見せています。想像してごらん、すべての人々が平和のうちに暮らしているところ、掘田 博之

会創立1周年が過ぎましたので、1年間の会計決算を行いました。

「憲法9条の会つくば」会計報告

2005年10月～2006年9月30日

収入(円)	内訳	支出(円)	内訳
648,000	賛同人カンパ	264,626	設立のつどい会場費
425,663	一般カンパ(賛同人以外)	566,553	広報費(ポスター、チラシ、プログラム)
1,013,000	設立のつどい参加券	497,898	講演会・学習会等謝礼、交通費
23,200	学習会参加資料代	207,465	通信費(「結」発送等)
20,845	9条Tシャツ販売	201,913	事務、消耗品(用紙など)費
		300,000	1周年記念のつどい準備金
		92,253	繰越金
計 2,130,708		計 2,130,708	

※ 設立のつどい関係の支出は会場費のほか、広報費や講演謝礼のかなりを含みます。
※ 去る7月開催のピースコンサートは本会主催ではなく、収支はありません。

本会には毎月入る定収入のようなものではなく、「設立のつどい」でご協力いただいた参加料(資料代)やカンパを除けば、主に新しく加わってくださる賛同人の皆様からのカンパに頼ってきました。

支出では、現在計画している「1周年記念のつどい」などのイベントの開催には巨額の費用を要しますが、毎月行っている街頭署名活動や地域活動で使用するチラシの印刷、賛同人の皆様へ毎月お届けしているニュース「結」の送付費用などでも、その都度2万円、3万円といった出費となっています。

事務局メンバーの行動経費などは会からの支出でなく、個人負担としています。

* * *

今後も広く市民の間に運動と広報を広げていくため、

いま一度、賛同人の皆様にご支援を呼びかけます。

新しい振り込み先(郵便振込) 口座名称：憲法9条の会つくば
口座番号：00100-3-742235

(本号の「結」にこれらを印刷済みの振り込み用紙を同封させていただきます。)

賛同人から

つとむ

この夏、原水爆禁止世界大会に参加しました。過去長崎に3度、広島は今回が2度目でした。最初の1985年以来、世界は大きな変化を遂げました。米ソ2大超大国の冷戦からソ連の崩壊、しかし、アメリカは一国覇権主義の無法な行動を繰り返しました。9・11テロからアフガン戦争、そしてイラク戦争、そしてテロはテロを呼び、事態は最悪の経過を辿っています。

やクラストー爆弾で片足を失った子どもの悲しみや親の悲しみ、劣化ウラン弾の放射線被害に苦しむ人々を目の当たりにして、原爆による犠牲者の苦しみや生き残った被爆者の苦しみや悲しみはより残酷で、より長期間にわたる想像を絶するものだったというところがよく感じられるようになってきました。

活動予定

10月20日(金) 憲法9条を守ろう！ 県南大集会 (左上「玉手箱」参照)
11月5日(日) 定例街頭署名活動 11時半～中央公園アルス図書館前集合
11月12日(日) 教育基本法の改悪止めよう 全国集会 に積極参加 (←左「玉手箱」参照)
11月19日(日) 定例世話人会 10時～ 並木公民館 一周年記念のつどいに向けて

発行 「憲法9条の会つくば」
〒305-0005 つくば市天久保1-10-12 1-401
電話 090-3811-3753 fax 029-856-2286
<http://peace.arrow.jp/tsukuba/index.html>
郵便振込み口座：番号 00100-3-742235
加入者名：憲法9条の会つくば